

O P E N A C C E S S W E E K 2 0 2 3

# Community over Commercialization

商業化を超えたコミュニティ

学術情報のオープン化に取り組む際、どのようなアプローチが一般社会や学術コミュニティにとって最適な手段なのか(また、どの手段が適さないのか)を、率直に対話をするきっかけを促す



## オープンアクセスとは

オープンアクセス(OA)は、インターネットを通じて教育・研究活動の成果を無償で公開し、世界中の人々に障壁ないアクセスを提供することをいいます。誰もが分け隔てなく学術成果を共有し、学術研究の更なる発展を促すため、OAの推進は世界中に広がっています。

## オープンアクセスと機関リポジトリ

OAの主な手段は、出版元が無料で公開する方法と、著者自身がWebサイトや機関リポジトリで公開する方法の二つです。機関リポジトリとは、大学や研究機関が研究者の論文等をWeb上で無料公開し、OAを支援するシステム(サービス)のことです。

## オープンアクセスウィークとは

オープンアクセスウィークは、毎年10月に、世界各地でOAに関連するイベントを開催する取り組みです。今年のテーマは“Open For Climate Justice(気候正義のためのオープンデータ)”です。気候正義(Climate Justice)に焦点を当て、気候変動運動と国際的なオープン・コミュニティとのつながりと協力を促進することを目指しています。知識の共有は人類の権利であり、気候変動危機に取り組むには、地理的、経済的、学問的な境界を越えて知識を迅速に交換することが必要です。

## 機関リポジトリとJPCOAR

日本全国のリポジトリを持つ大学・研究機関が協働する国内最大規模のOA団体、それがオープンアクセスリポジトリ推進協会(JPCOAR)です。この期間中も、JPCOARやそのメンバーであるあなたの機関は、OA推進のため様々な活動を実施しています。



# 鳥取大学研究成果リポジトリ

Tottori University  
Research Result Repository

URL: <https://repository.lib.tottori-u.ac.jp/>



「鳥取大学研究成果リポジトリ」は、鳥取大学の構成員により生産された学術研究成果を電子的に収集・保存し、Web上で無償で発信するものです。

2009年4月より運用開始し、2023年時点で約7,700件のコンテンツを登録しています。

2020年1月からはオープンアクセス方針を施行し、オープン化への基盤を整えています。

## ■コンテンツ登録（オープンアクセス化）

鳥取大学の教職員・学生の方は、下記の2stepで論文・研究データ・教材などの研究・活動成果を登録し、オープンアクセス化することができます。費用や登録作業のご負担はありません。ぜひお気軽にご活用ください。

1. 研究成果の書誌情報を図書館へ連絡⇒公開可能か調べてお伝えします
2. 公開可能な研究成果ファイルを図書館へ送付

※ 共著者等がいる研究成果は、登録について全員の許諾を必ず得てください。

## ■リポジトリ登録の4つのメリット

- ①他検索データベースの検索結果にも反映されます
- ②被引用率が向上します
- ③研究成果の発表・保存・管理の場になります
- ④科研費実績報告書のオープンアクセス欄に☑(チェック)が可能に

※ 詳しくはこちら⇒<https://www.lib.tottori-u.ac.jp/repository/repository.pdf>



## 【登録申請・お問い合わせ先】

研究推進部図書館情報課 学術情報係

TEL:(0857)31-5673 (ext. 7060)

Email: [ac-gakuju\[at\]ml.adm.tottori-u.ac.jp](mailto:ac-gakuju[at]ml.adm.tottori-u.ac.jp)